

第48号・1985年4月7日

公団王子五丁目団地自治会

東京都北区王子五丁目2番
編集・自治会広報部
編集責任者・石渡進
発行責任者・木元章

自治会連絡所(集会所No.1)

電話(913)6723
(開設時間)月~金 10時~16時

王子五丁目団地

自治会会報

頼りになるみんなの自治会

一九八五年度(第九期)活動方針(案)

この号の「会報」は、総会議案の特集です。

・2面……一九八四年度活動経過報告

・3面……決算・予算案など

・4面……年間活動日誌

中心テーマ 団地のくらしに

なくてはならない自治会

協力と連帯、住民自治をすすめよう

1、全世帯の自治会加入により、みんなで力を合わせて、自分たちの生活の場(団地)を良くしていく。

①自治会への加入促進。②自治会活動への会員の自主参加の促進。③フロア委員や防災組の役割分担を定める。④自治会の署名活動の刊行など。

2、活発な自治会の運営をおこない、公的存在となっている自治会としての役割と責任をはたしていく。

①会報の定期発行と広報活動の充実。②会費の徴収。③会館との共同協力関係づくりと団地管理の確実な実施。④役員会など自治会運営の向上。⑤北區、消防署、警察署、清掃事務所。⑥専門部活動の拡充。⑦事務局活動の改定など住民とのパイプ役の発揮など。

3、「自治会共済」を発展させ、会員の相互扶助システムを定着させていく。

①水もれ、火災などの住宅災害に自治会員が協力しあう。②金銭的困窮の共済制度のとりくみ検討。③金銭的困窮の共済制度のとりくみ検討。

4、関係諸団体などとの連携、協力をつよくし、住みよい団地、明るい地域づくりに役割をはたす。

第九回代議員総会は14日です

自治会第九回代議員総会を下記のとおり開催いたします。

総会は自治会の最高決議機関で一年に一回開かれます。代議員と役員で構成されますが、代議員以外の会員も参加できますのでご参加下さい。

議案は一〇四面にのせました

王子五丁目団地自治会
第九回代議員総会

〈日時〉 四月十四日(日)
午後一時~三時

〈場所〉 集会所二、三号室

議案

一、一九八四年度活動報告
二、一九八四年度会計報告
三、会計監査報告
四、一九八五年度活動方針案
五、一九八五年度予算案
六、役員選出についての選挙
七、諸決議

①全国公団住宅自治会協議会、東京23区公団住宅自治会協議会の構成自治会としての活動。
②北区内など他団地自治会との連携と交流。
③王子出張所管内連合町会、北區自治会連合会、北區青少年王子地区委員会での活動。
④王子防犯、北區保健衛生委員の選出自治会としての役割。
⑤赤羽王子清掃協力会での活動。
⑥日本赤十字社の活動への協力。
⑦小学校、中学校、幼稚園、保育園、学童クラブ、児童館、各PTA・父母会、老人会などとの連携協力関係の推進。
⑧北區明るい選挙推進委員、北區青少年委員、北區保健衛生委員の選出自治会としての役割。
⑨民生委員との協力など。

〈個別テーマI〉高家賃引き下げをめざして

高家賃が生活を圧迫している現状を打開して、多くの人の「長く住んでいたい」願いの実現のために。

1、全国自治協の代表が参加する公団基本問題懇談会家賃部会での「公団家賃のあり方」「家賃改定のルール」の検討に、高家賃の現状を反映させ、引き下げ措置実施をせまる運動をする。

2、王五団地を空き家割増し家賃適用団地や家賃値上げ対象団地にさせないようにし、低収入世帯・年金生活世帯・長期療養世帯などへの家賃減額措置の実現をめざす。

3、政府の公団予算をふやし、高家賃団地への利子補給の増額、関連公共施設費の負担をなくすことを要求していく。

①自治会としての調査・研究活動。②全国の団地自治会と共同の署名、その他の運動など。

〈個別テーマII〉住環境の向上のために

住宅の修繕促進と良好な住環境づくり、防災防火に力を入れ、地下鉄七号線対策などをすすめる。

1、住宅の修繕を促進する活動をつよめる。
①専用部分の修繕の公団負担による実施。
②共用部分修繕の適確な実施。③シャワーつき
ふろがま問題などにとりくむ、など。

2、良好な環境づくりをすすめる。
①エレベーター問題など高層住宅問題のとりくみ。
②自転車、オートバイ対策。③青空駐車対策。
④二号棟道路騒音、五・六号棟工場騒音

3、防災・防火活動などをすすめる。
①自治会の自主防災組織(防災本部)の拡充。
②防災・防火訓練実施と啓発活動。
③防犯・事故防止・交通安全対策、など。
④災害時避難場所対策。
⑤大規模倉庫設置要請。
⑥大規模

①駅前を「王子五丁目駅」とする要請。
②エスカレーターを備えた駅入口を団地内(噴水塔下)に設置する運動。
③工事に伴う公害など。④駅前後の環境保全策の検討。
⑤地下鉄七号線対策王子五丁目団地連絡協議会の活用。⑥三ノ木駅空きスペースに学童クラブ設置の場。⑦三ノ木駅空きスペースと五号棟公共施設予定地活用にとりくむ。⑧自治会と北區長との確認事項(一九七九年十月十五日)を基本に北區との連絡をつよめる。⑨合は松田小学校を確保すること。⑩五号棟予定地。⑪三ノ木駅空きスペースに学童クラブ設置の場。⑫三ノ木駅空きスペースの活用についての住民のコンセンサスのとりくみ、など。

〈個別テーマIII〉子どもたちがのびのび育つ

遊び場や子どもの施設の維持改善、円滑な運営にとりくむ。子どもたちが主役になる活動をつくり出し、ジュニアリーダーを育てる。

1、遊び場や子どもの施設の維持改善、円滑な運営にとりくむ。
①団地まつり子供実行委員会の活動。
②青少年協会の育成、など。
③子どもを対象とした催しを企画する。

2、子どもたちが主役になる活動をつくり出し、ジュニアリーダーを育てる。
①じゃぶじゃぶ池の開設。
②夏休みラジオ体操。
③青少年協会の育成、など。
④キャンプ大会。
⑤映画会。
⑥クリスマス大会、夢こう会、など。

3、地域教育、保育問題にとりくむ。
①自治会としての教育問題懇談会の開催。
②の連携。
③東十条保育園の日照を守るための努力。
④よい教育への学校、PTA、諸団体との連携への協力、など。
⑤保育園、幼稚園、学童クラブ、児童館と

〈個別テーマIV〉親睦と交流、ふるさと団地

つくりー住民の心ががよいあい、豊かな文化をつちかう団地に

1、第九回団地まつり(八月二、三、四日)を豊かで、楽しく有意義な内容にし、みんなで成功させる。

2、第五回だんちファミリー運動会を開催し、成功させる。
3、敬老会(九月十五日)を催しその他お年よりを大切に活動をする。

4、自治会員の親睦と交流を深めるための催しを企画する。
①マージャン大会。
②夜間プール。
③ファミ会。
④科学万博見学会。
⑤もちつき大会・歳末リースキー旅行。
⑥スケート教室。
⑦囲碁大会。行事、など。

5、くらしの問題、消費者活動をすすめる。
①灯油の共同購入の維持。
②料理教室。
③サイクル活動。
④自動車運転者講習会、など。

6、教養・文化活動をすすめる。
①写真展の開催。
②書きぞめ展の協力。
③健康問題、地域医療問題へのとりくみ。
④「文化祭」の検討。
⑤カルチャー講座の企画。
⑥区の文化を育てる諸活動、など。

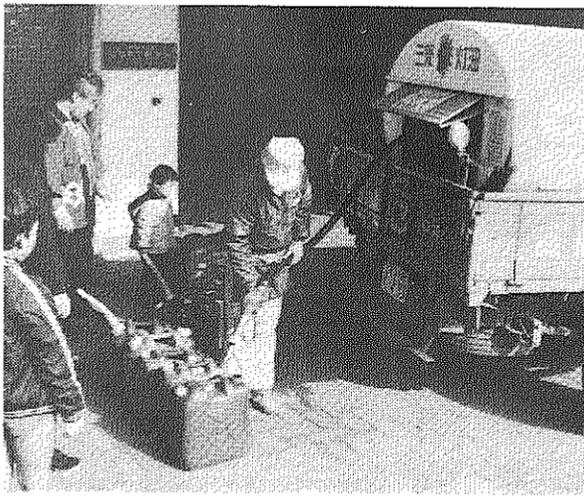
7、団地内各サークルとの協力をつよめる。

一九八四年度自治会活動経過報告

昨年度の活動方針にもとづいて、一年間の活動のあらましを報告いたします。

1、高家賃引き下げに引き続き努力し、長く住んでいられる団地づくりのために

私達の住む王子五丁目団地は、家賃の傾斜上昇終了から二年目に入っていますが、依然として全国有数の高家賃団地であり、居住者のくらしを圧迫している状況は変わりありません。自治会は、昨年の第八回代議員総会で承認された活動方針にもとづき、居住者の最大の願いである「高家賃引き下げ」を始め「長く住んでいられる団地づくり」のための様々な活動に取り組んでまいりました。



自治会員に喜ばれた灯油共同購入

十一月には全国自治協、東京23区自治協の呼びかけによる「国会要望の全面実現で高家賃引き下げを住みよき団地づくりをめざす」全国大運動」に参加。数回にわたる家賃問題学習会を開き、十八日から、「高家賃引き下げを建設大臣と、住宅都市整備公団総裁に要請する署名」活動を開始。十二月六日の「全国団地居住者決起大会」には、第一次集約分としての二〇〇八世帯の署名をもって参加し、要請行動にも加わるなどの活動を展開しました。

2、居住者のあいだに互助と連帯をひろげ安心して住める団地づくりのために

昨年度（一九八三年度）に実施が開始された「自治会共済」(自治会員の住宅災害・水もれ被害見舞金制度)は、この一年間に届け出のあった十六件の事故に対し、それぞれ見舞金、あるいは見舞品が届けられ居住者の間の互助活動として定着傾向を見せました。



この子たちのためにも家賃引き下げを

王子五丁目団地のような大規模、高層団地の居住者にとっての真の防災意識を醸成し、適切な対応と、組織の確立が急がれます。自治会はこうした情勢の変化を正確にふまえ、居住者の願いを実現するための、より積極的な活動を行ってまいりました。

3、子どもたちが健全にのびのびと育つ環境づくりのために

子どもたちの遊び場など施設面の改善・拡充に大きな成果がありました。六月三日には自治会の長年の要求が実現して、なかよし広場が完成。また七月二十八日の区立児童遊園のオープンと、子どもたちに素晴らしいプレゼントがありました。



なかよし広場完成に集う子どもたち

自治会児童部が中心となり、小中学校PTA・保育園・児童館などの協力によって、シャープ池・ラジコ体操・キャンプ・クリスマス会などがおこなわれ、また北区青少年王子地区委員会の構成自治会として各種会議に出席、地域教育、児童の健全育成活動に対応してきました。

4、住みよい住宅、住みよい団地づくりのために

入居から九年が経過し、共用部分や住宅内に傷みが目立ってきた中で、公団との話し合いを活発におこない、修繕問題などに多くの成果を上げました。また住宅修繕アンケートを実施し、今後の活動に活かすことになりました。



第4回ファミリー運動会にて

なかよし広場を始めとした遊び場の改修、新設、整備が進みました。また青空駐車対策として車止めを新設(運用と効果の点で不十分)、掲示板の大増設が実現しました。

自治会児童部が中心となり、小中学校PTA・保育園・児童館などの協力によって、シャープ池・ラジコ体操・キャンプ・クリスマス会などがおこなわれ、また北区青少年王子地区委員会の構成自治会として各種会議に出席、地域教育、児童の健全育成活動に対応してきました。

自治会の各種行事は毎年、総動員としての盛り上がりを見せ、団地まつりと合わせて、大発表されますが、本年度も居住者のみなさんの参加と役員協力の賜により、大盛況のうちに開催されました。

5、居住者、自治会員相互の親睦と交流をいっそう広げるために

自治会の各種行事は毎年、総動員としての盛り上がりを見せ、団地まつりと合わせて、大発表されますが、本年度も居住者のみなさんの参加と役員協力の賜により、大盛況のうちに開催されました。

自治会の各種行事は毎年、総動員としての盛り上がりを見せ、団地まつりと合わせて、大発表されますが、本年度も居住者のみなさんの参加と役員協力の賜により、大盛況のうちに開催されました。

6、みんなが参加するいきいきとした自治会活動のため

自治会の動きを早く正確に会員に知らせ、会員の要望を自治会活動に反映させるなど、会員相互のパイプ役として、広報活動は極めて重要です。

自治会の動きを早く正確に会員に知らせ、会員の要望を自治会活動に反映させるなど、会員相互のパイプ役として、広報活動は極めて重要です。

1985年度 予算(案)

収入の部

科目	予算額	備考
会費収入	4,680,000	
入会金収入	40,000	
区事務委託料等	946,600	事務委託料、北区ニュース、防災補助金
広告収入	150,000	会報掲載広告料
特別会計繰入	234,776	私道防犯灯補助金特別会計から
雑収入	150,000	受取利息、印刷代、その他
前期よりの繰越	707,455	
合計	6,908,831	

支出の部

科目	予算額	備考
自治会活動費	930,000	
会議費	200,000	総会、研修会補助他
会場使用料	20,000	集会所使用料
活動費	100,000	
交通費	150,000	
通信費	100,000	
渉外費	180,000	
慶弔費	100,000	香典、新入学児童記念品、祝金
地域活動費	80,000	青少年協他
広報費	1,000,000	
専門部費	300,000	専門部委員会で分配
行事費	700,000	運動会、敬老会他
じゃぶ池運営費	300,000	人件費他
共済費	250,000	自治会共済掛金
事務局活動費	1,610,000	
事務局員活動費	1,300,000	
配布料	110,000	
集金手数料	200,000	
運営費	825,000	
事務所経費	400,000	事務所使用料他
消耗品費	300,000	印刷、用紙、資材、事務用品
備品費	100,000	
雑費	25,000	
分担金	570,000	
公団自治協	480,000	
連合町会	50,000	
防火協会	30,000	
清掃協力会	10,000	
十周年記念事業費	200,000	来年度事業実施のための確保
予備費	223,831	退職積立金
合計	6,908,831	

合同貸借対照表

1985.3.31

資産の部	金額	負債及び繰越金	金額
現金	182,438	事務所確立積立金	800,000
普通預金	1,662,416	一般会計繰越金	707,455
定期預金	998,000	家賃問題委員会繰越金	362,767
		私道防犯灯補助金繰越金	234,776
		灯油共同購入繰越金	157,077
		団地まつり実行委員会繰越金	312,779
		退職積立金	268,000
合計	2,842,854	合計	2,842,854

1984年度会計監査報告

監査の結果、1984年度決算報告書のとおり相違ありません。

1985年3月31日

会計監査 岡野金三 印

同 宮井勝蔵 印

1984年度 決算報告書

収入の部

科目	予算	実績	増減△
会費収入	5,006,000	4,253,400	△ 752,600
入会金収入	60,000	18,400	△ 41,600
区事務委託料等	789,280	962,000	172,720
広告収入	150,000	93,600	△ 56,400
特別会計繰入	221,571	200,000	△ 21,571
雑収入	100,000	253,351	153,351
前期よりの繰越	389,352	389,352	0
合計	6,716,203	6,170,103	△ 546,100

支出の部

科目	予算	実績	増減
自治会活動費	890,000	899,696	9,696
会議費	200,000	199,310	△ 690
会場使用料	20,000	13,570	△ 6,430
活動費	100,000	69,741	△ 30,259
交通費	120,000	145,235	25,235
通信費	100,000	92,040	△ 7,960
渉外費	180,000	193,600	13,600
慶弔費	90,000	111,000	21,000
地域活動費	80,000	75,200	△ 4,800
会報発行費	1,000,000	575,450	△ 424,550
専門部費	300,000	140,417	△ 159,583
行事費	600,000	539,765	△ 60,235
じゃぶ池運営費	300,000	300,786	786
共済費	250,000	220,606	△ 29,394
事務局活動費	1,600,000	1,490,604	△ 109,396
常勤費	1,050,000	1,050,000	0
事務補助活動費	240,000	156,000	△ 84,000
配布料	110,000	125,184	15,184
集金手数料	200,000	159,420	△ 40,580
運営費	970,000	600,167	△ 369,833
事務所経費	400,000	387,614	△ 12,386
消耗品費	450,000	142,663	△ 307,337
備品費	100,000	45,220	△ 54,780
雑費	20,000	24,670	4,670
分担金	570,000	562,500	△ 7,500
公団自治協	480,000	480,000	0
連合町会	50,000	42,500	△ 7,500
防火協会	30,000	30,000	0
清掃協力会	10,000	10,000	0
予備費	236,203	132,657	△ 103,546
合計	6,716,203	5,462,648	△ 1,253,555
次年度への繰越金		707,455	
総合計	6,716,203	6,170,103	△ 546,100

家賃問題委員会特別会計決算報告書

収入	金額	支出	金額
前期繰越金	515,069	家賃対策資料代	58,800
1984年秋の家賃引き下げ署名運動居住者カンパ金	327,800	署名用紙印刷代	41,500
受取利息	5,243	アンケート用紙印刷代	17,000
合計	848,112	封筒代	14,048
		活動費	45,262
		交通費	15,630
		東京23区自治協納付金	196,680
		コピーメンテナンス代	72,000
		アンケート集約手数料	20,000
		雑費	4,425
		合計	485,345
		次年度への繰越金	362,767
		総合計	848,112

灯油共同購入決算報告書

収入	金額	支出	金額
前期繰越金	90,295	84年度灯油代金支払い	2,516,400
84年度灯油券代	2,632,880	83年度分払い戻し	55,630
ポリ容器代	2,800	合計	2,572,030
受取利息	3,132	次年度への繰越金	157,077
合計	2,729,107	総合計	2,729,107

第8回団地まつり中間報告後の決算報告書

収入	金額	支出	金額
第8回団地まつり中間決算時残高	464,388	会報団地まつり特集号発行分担金	140,850
受取利息	4,629	本部費追加分	15,388
合計	469,017	合計	156,238
		次年度への繰越金	312,779

